

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878



▲川南保育園
 「大地の恵」の旗
 をバックに撮る。

平成26年
 5月から
 市立保育園
 8カ所で
 けん玉学習が
 はじまりました。
 効果結果は来年度の
 3月になければわからない
 でしょう。
 各々保育園では先年
 今冬も盛り上がりおほま
 す。そして各保育園
 にはプラスマンの持物を
 持たせました。この
 学習も子供達にはほま
 しいおこしになると思
 います。
 そして東京オリンピックの
 2020年には中学生です。
 いんな子供達になるか
 今から楽しみで
 す。



藤池保育園児



▲藤池保育園
 「大地の恵」の旗
 をバックに撮る。

大事はサイン
 を見逃さない
 後を絶たない
 め、教育をめる
 過当な競争を
 下社会が注む
 薄人間関係
 子どもの生きる環
 境はますます厳
 しくなっています。
 子どもの心を傷付
 けつたために親は
 何をすべきなの
 でしょうか。
 何を注意すべき
 でしょうか。

子どもの心の守り方。面部保育園



2014.06.05



▼柏井保育園



▲藤池保育園「大地の恵」の旗

2014.06.05